



議長をつとめた磯崎美幸さん(右)

「1ページから」
 きな役割を果たしたことに
 ふれ、この推進法に魂を入
 れる運動をすすめていくこ
 とが必要とのべた。藤本哲
 史・県連執行委員長は「女
 性が変われば部落が変わ
 る」といわれ、女性は多く
 の要求をもって闘い、変
 わってきた。部落の男性が
 変らなければならぬと地
 元歓迎あいさつをした。
 来賓に仁坂吉伸・県知事、
 尾花正啓・和歌山市長から
 あいさつがあった。石川一
 雄さん・早智子さんからの
 訴えにつづき、植村あけみ・
 中央女性運動部長が経過報
 告を、山崎鈴子・中央女性
 運動部長から基調提案のな
 かで「社会における男女間
 の格差、セクハラ問題につ
 いて人権意識の低さを指摘
 し、財務省前事務次官のセ
 クシャルハラスメントなら
 びに、麻生財務大臣の一連
 の発言、日本相撲協会の女
 性差別的対応に、第63回全
 国女性集会の名で抗議文を
 提出することが報告され、
 満場の拍手で承認した。
 記念講演は「新たな時代
 の始まり―部落差別解消推



旗手の大坂さん(右)と長岡さん

進法を武器に―」と題して
 奥田均・近畿大学人権問題
 研究所教授がおこなった。
 2日目は、3会場7分科
 会がおこなわれ、和歌山か
 ら第1分科会で飯田信子さ
 ん(古和田)が「西光万吉
 さんの教えを力に女性部活
 動を」を報告し、司会を宮
 井牧子さん(荻原)が担当
 した。第2分科会では松井
 雅代さん(杭ノ瀬)が司会
 を担当し、第4分科会では、
 山本はつ美さん(善明寺)
 が「西光万吉ものがたり」
 を学んで水平社カルタを作
 りました。報告し、上
 中佐知子さん(平井)が司
 会を担当した。
 フィールドワークは、激
 しい雨が降るなか40人が参
 加し、平井地区と西井阪地
 区を歩いた。平井では地区
 の概要と運動の歴史、支部
 女性部、地域のとりくみが
 報告された。今では細い路
 地だが、改良事業前はメ
 インロードであったこと
 や水平水創立大会がひ
 らかれた善教寺前で、1,
 500人が結集したと記さ
 れているが、どうみても入
 らない。それだけ、地域の

熱気に包まれていたのだろ
 うなど、現地では知り得
 ない話で盛り上がった。西
 井阪では、激しい雨のな
 か、西光万吉邸を見学。西
 光は晩年、和栄政策を強く
 訴えたこと、病状が悪く声
 が出ない西光はノートに
 「ヒブソ―中立と世界貿易
 憲章のことです」と記した
 ことが紹介された。参加者
 から、今の社会情勢を西光
 がどう思うだろうか。不戦
 どころか緊迫した世界情勢
 を嘆くのではと落胆の声を
 もらした。
 次の全女は、徳島県でひ
 らかれる。

第63回全国女性集会に向
 けて4月15日、同和企業セ
 ンターで学習会をひらき87
 人が参加した。
 山本女性対策部長は、和
 歌山全女は5回目。2本の
 報告と司会のなか、今まで
 ない動員で参加を。2本
 の実践報告への積極的な意
 見をあいさつした。
 第4分科会「女性の文化
 活動・識字活動の課題」で
 報告する善明寺支部女性部
 を手話で練習をした。

**全女にむけ、
学習会で
手話を練習**



朗読「水平社が生まれるまで」を披ろうした



1,500人が結集したとされる善教寺大盛況であったことを伝えたかったのだろう

から、「西光万吉ものがた
 り」を学び、水平社カルタ
 作成の経過が報告された。
 第1分科会「部落解放入
 門」では「西光万吉さんの
 教えを力に女性部活動を」
 と題し、飯田信子さん(古
 和田)が報告した。最後に、
 西光万吉が記した「水平社
 が生まれるまで・青竹の荆
 冠旗」を古和田支部女性
 部と山本対策部長、宮本睦
 さんが朗読した。
 さらに、オープニングセ
 レモニーで披ろうする「聖
 者西光万吉抄」の歌を全
 員で歌い「母はたかかわん」
 を手話で練習をした。

はじめに、山本行圓・蓮
 常寺住職の司会ではしま
 り、加藤昌彦・西光万吉顕
 彰会代表理事からあいさつ
 があった。加藤代表理事は、
 3月20日は西光が亡くなっ
 て48年、美寿子さんがなく
 なって11年、この会の創始
 者である保田耕三さんが亡
 くなって8年になる。また、
 一昨年6月26日には西光万
 吉邸を資料館としてオープ
 ンして1年9か月が過ぎ
 た。ひとえに、ここに参加

32回西光万吉を偲ぶ会

32回目をむかえる西光万吉先生を偲ぶ会が3
 月20日、井阪会館でひらかれ、50人を超える参
 加者が西光を偲んだ。
 はじめに、山本行圓・蓮
 常寺住職の司会ではしま
 り、加藤昌彦・西光万吉顕
 彰会代表理事からあいさつ
 があった。加藤代表理事は、
 3月20日は西光が亡くなっ
 て48年、美寿子さんがなく
 なって11年、この会の創始
 者である保田耕三さんが亡
 くなって8年になる。また、
 一昨年6月26日には西光万
 吉邸を資料館としてオープ
 ンして1年9か月が過ぎ
 た。ひとえに、ここに参加



県外からも西光を偲んで参加した

された方がたと地元・西井
 阪の多くの人のご尽力と感
 謝する。また、昨年末に西
 光に関する資料を寄贈いた
 だいた。これらの資料を多
 くの方がたに継承し、西光
 没後50年を機に、西光の意
 志を受け継ぐべく記念品を
 検討するとあいさつした。
 来賓あいさつのおと、地元
 の有志による朗読「不戦日
 本の、国際和栄政策」につ
 いての朗読、「西光万吉
 さんから学ぶこと」と題し
 て友永健三・部落解放・人
 権研究所名誉理事から講演
 があった。最後に、西光の
 好きな菜の花が飾られた祭
 壇で焼香した。

作家の田中伸尚さんから追
 悼記念講演会がひらかれ
 た。田中さんは、国家にとつ
 て都合の悪い思想をもって
 いる人は、証拠も証人もな
 いなかで逮捕し、事件をつ
 くり、12人を処刑し、12人
 を無期懲役にした。大逆事
 件は、共謀罪の原点である。
 取材をとおしてわかったこ
 とは、千葉監獄に面会にき
 た弟にたいし、節堂は「將
 来の歴史家は必ずこの事実

「大逆事件」とは、19
 10年に明治天皇暗殺を企
 てたとして大逆罪に連座さ
 れ、全国で24人が死刑判決
 をうけた。明治天皇の「恩
 赦」により、無期懲役に減
 刑された12人を除き、共同
 謀議の罪に問われた大石誠
 之助ら12人が処刑された事
 件。
 峰尾節堂は、無期懲役刑
 により千葉監獄に収監され
 ていたが1919年3月6
 日に獄死(享年33歳)した。
 追悼集会では参加者全員
 で黙とうを捧げ、主催者を
 代表し二河通夫会長、田岡
 三千年・新宮市長、楠本秀
 一教育長があいさつした。
 また、ノンフィクション

**峰尾節堂
獄死百周年追悼集会**

新宮支部と共闘する「大逆事件」の犠牲者を
 顕彰する会が主催する「峰尾節堂獄死百周年追
 悼集会」が3月4日、新宮市商工会議所でひら
 かれ270人が参加した。
 「大逆事件」とは、19
 10年に明治天皇暗殺を企
 てたとして大逆罪に連座さ
 れ、全国で24人が死刑判決
 をうけた。明治天皇の「恩
 赦」により、無期懲役に減
 刑された12人を除き、共同
 謀議の罪に問われた大石誠
 之助ら12人が処刑された事
 件。
 峰尾節堂は、無期懲役刑
 により千葉監獄に収監され
 ていたが1919年3月6
 日に獄死(享年33歳)した。
 追悼集会では参加者全員
 で黙とうを捧げ、主催者を
 代表し二河通夫会長、田岡
 三千年・新宮市長、楠本秀
 一教育長があいさつした。
 また、ノンフィクション

新宮市は1月「大石は非
 業の死を遂げたが、明治期
 に熊野地方で人権思想や平
 和思想の基礎を築き、甥の
 教育者、西村伊作や作家の
 佐藤春夫、中上健次(いづ
 れも名誉市民)にも大きな
 影響を与えるなど、質の高
 い文化土壌の創生に功績を
 残した」などとして名誉市
 民とした。

を発表するだろう」と語り、
 この解釈についても国家の
 犯罪性と推測すると講演し
 た。
 大逆事件の犠牲となった
 新宮グループと称される
 6人で、医師の大石誠之
 助、僧侶の高木顕明は、非
 戦・平和・魔娼を訴え、部
 落差別をなくす活動を自発
 的に行った先駆者であり、
 峰尾節堂とは一時的に交流
 はあったものの、事件当時
 はさほど交流もなく思想的
 にも別れていたが連座され
 た。近年の研究では死刑判
 決を受けた24人のほとんど
 が無実であり、新宮グルー
 プと称される6人は国家に
 よる思想弾圧の犠牲者とい
 うことになる。